7人に1人が貧困の日本を変えるために 東京牧場が考える使命







こどもたちに夢のある未来を

こどもたちが生まれてきてよかったと思える社会にするために 大人が責任をもって生きる意欲を育むために 私たちと一緒に考えて実行してくれる人を探しています。

東京牧場の活動の原点はボランティア

東京牧場

東京牧場「活動の輪」

この「活動の輪」が自転するように回り 出すことで実現するものが増えていく ことを目指しています。 ●東京牧場の活動を支える資金が必要です。 賛同してくれる方からの寄付を受付ています。

TOKYOFARM

活動の原動力

自給自足 循環型の農業を 実現に向けて動く人

●こども食堂の運営、農業など、多くの人材が 必要です。 そしてここで育ったこどもたちが 次の新しい活動の担い手になるでしょう。 東京牧場ではボランティアを募集しています。

- ●こども食堂で必要な野菜は、すべて 自分たちでつくる。を原則にこども たちも農業に参加します。
- ●ロボット農業で収穫した野菜は地域で販売して活動の資金とします。

こども食堂の新しいカタチ

「学ぶ」付加価値と持続可能がキーワード

寄付だけて運営されている「こども食堂」から脱却して 私たちは持続可能な新しいカタチを目指します。 そしてもうひとつ「学ぶ」という付加価値をつけて 新しい「こども食堂」をつくっていきます。







食育と農業

自分で食べるものは自分でつくる

こどもたちも農業に参加することで食育につながり 自立した持続できる循環型の「こども食堂」が完成します。 そして、将来的には東京牧場のこども食堂では、食料自給率 100%を目指します。







こどもたちが楽しく学べるプログラミング教室



2020年度、小学校でのプログラミング教育必修化を受けて、

Raspberry Pi で Scratch や Python など、

ドローンプログラミング学習を通じて先端技術を学ぶ場を提供します。

こども食堂の新しいカタチのコンテンツとして、学んで食べる、 知と体と心の一体での支援をおこないます。









RoboMaster

講師は、電気通信大学情報理工学部在席中の石橋卓郎君です。 次ページのプロフィールをご覧ください。 1992 十 東京都品川区生まれ

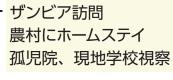
2012 + 電気通信大学入学 在学中からボランティア活動

2018

経産省「未来の教室」 北海道から九州まで農業高校 6校で STEAM 学習プロジェクト



2019 +





2020

神奈川県県立専門高校 デュアル学習支援 こども食堂ボランティア







こども学習& ドローンプログラミング





走りながら考える

石橋 卓郎

ISHIBASHI TAKURO

e-mail: ishibashi@rrpf.jp

電気通信大学情報理工学部在学中。ソフトウェア開発を学ぶ傍ら産業界に興味を持つ。その中で農業高校で農業ITを作って使う学習プログラムを実施し、現在はその普及に取り組む。また、こどもたちへのドローンプログラミング教室などの活動もスタートさせている。

所属団体



登録専門家約50名が地域の様々な課題に取り組む



ロボットビジネスに関する調査研究・事業活動の支援を展開

Strike while the iron is hot. 鉄は熱いうちに打て

こども食堂

【横浜市西区】

認定NPO法人ムーミンの会

焼きたてクロワッサンの提供











こども食堂への協力をお願いします



多くのこども食堂では、資金や食材が不足しており、月1回開催するのが限界です。

みなさまからの善意が集まれば、より多くのこどもたちが、楽しく、おいしい食事の体験ができるようになります。また、ボランティアで参加していただける方も不足しています。

みなさまのご協力をお願いいたします。

